

令和2年度

事業報告及び決算書【公益事業】

事業報告及び決算書【収益事業】

一般財団法人サンビレッジ茜

# 目 次

1. 令和2年度公益事業報告・・・P 3 ~ P 6
2. 令和2年度公益事業決算報告・・・P 7 ~ P 16
3. 令和2年度収益事業報告・・・P 17
4. 令和2年度収益事業決算報告・・・P 18 ~ P 23

## 令和2年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業報告

令和2年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業計画に基づく実施事業の概要を下記のとおり報告いたします。

### 1. はじめに

令和2年度は第2期の指定管理としては5年目の最終年度を迎えました。経営にあたっては、必要最小限の人員配置ながらも、各課・係間で連携を緊密にとり、長年蓄積したノウハウを活かし、より質の高いサービスの提供と効果的な運営に努めました。

本年度も利用者を増やすため、様々な営業活動や特別プランなどを行いましたが、新型コロナウイルスの関係で緊急事態宣言中は営業が出来なかったこと、また利用者も減少し収入についてはかなり落ち込む結果となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、令和2年度は飯塚市より利用料収入減少による影響額を補填していただいております。

施設・設備面では、人工芝の張り替えや散水池浚渫などを行いました。また景観保持のための園内外の美化作業等についても職員で行い経費の削減にも努めました。

本年度も、自然環境や施設・整備を最大限に活用し、子どもたちの自然体験・生活体験活動を重視する「総合的な自然体験型教育施設」づくりに努めました。

### 2. 青少年の健全育成や野外活動の振興

当施設は、豊かな自然環境の中で、各種野外体験活動や生活体験活動プログラムの企画・実施が展開できる総合的な自然体験型教育施設（茜の森自然体験学校）としての教育機能が高まってきたと考えています。

特に、青少年の育成については、子どもたちが意図的・教育的に自然体験活動や野外活動体験プログラムを体験できるよう子どもの発達年齢に合わせた計画的な事業を展開し、スキー体験活動を含めた様々な活動を実施して教育施設としての機能の充実を図りました。例えば、低学年を対象とした「タフな子ども育成塾」につきましては、異年齢集団による1泊2日の共同宿泊体験を通して基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、百マス計算、漢字の書き取り等の学習活動、物づくり等の体験活動、スキーやウオークラリーの自然体験活動を通して自尊感情や自立心、協調性や耐性、コミュニケーション能力や社会性の向上を図ることを目的とした体験事業を4回実施するなど青少年の健全育成に努めました。

### 3. 各種学習及び研修活動

サンビレッジ茜では人工芝スキー場、茜ドーム（体育館）等のスポーツ施設や野外炊飯等が出来るキャンプ場施設、学習や研修等が出来る研修施設並びに宿泊施設の機能を活用した様々な学習活動や研修活動が行われています。小中学校の研修では自然

体験・宿泊体験としてスキー体験活動、野外炊飯活動、ウォークラリーの自然体験活動があり、その活動を指導・支援しました。各県のスキー連盟では、スキーに関する知識や技術向上を図るための研修に加え、日本のトップデモンストレーターを招聘して宿泊を伴う研修が行われました。また、民間の学習塾が日頃の学習教室を離れて、自然環境豊かな当施設で学習を行いました。

#### 4．自主事業の開催

##### (1) スキー大会

スキー大会及びスキー教室の自主事業の企画運営については、ホームページでの積極的な情報提供に努めました。また、事業の実施にあたっては、福岡県教育委員会、飯塚市、嘉麻市、桂川町の各教育委員会、新聞社各社、福岡県スキー連盟等の後援を得て多くの参加者が集う大会になるよう工夫してきました。

月例大会を始め、企業などの協賛を得た大会6戦またスノーボード部門も取り入れた各種スキー大会を本年度も8戦開催しました。

スキー大会とは別に、小学1年生～中学3年生を対象に、茜スキー場での練習の成果及び自分のスキー技術を確認するためスキー競技会形式のポールに挑戦する「タイムトライアル」を年2回開催しました。

##### (2) スキー教室

###### 「茜ジュニアスキースクール」

月2回土曜日に小学1年生～中学3年生を対象に、「茜ジュニアスキースクール」を開催し、このスクールは全日本スキー連盟公認指導者による段階的な技術指導で、スキー技術のレベルアップを図りアルペンスキーの基礎を学ぶことを目的に第1期3回（参加者28名）、第2期6回（参加者19名）、第3期6回（参加者17名）の計15回開催をしました。子どもたちのスキー技術のレベルアップが図られたと考えています。

###### 「夏・冬・春休みジュニアトレーニングキャンプ」

小学1年生～中学3年生を対象に、学校の休業期間中に1泊2日の宿泊体験活動を通して、仲間と切磋琢磨しながら自己肯定感やコミュニケーション能力を高めるとともに、スキートレーニングを行うことで体力やスキー技術の向上を、また、スキー技術の上達を確認するためのタイムトライアルに挑戦することを目的に、年3回開催しました。（参加者 夏28名、冬58名、春50名）

###### 「スノースキー九重キャンプ」

対象を小学3年生～中学3年生として、1泊2日で、会場を大分県九重青少年自然の家と九重森林公園スキー場に移し、日頃人工芝スキーで身につけたスキー技術を雪上で活用して、自然の中で行うスキーの醍醐味を味わうとともに、仲間と切磋琢磨し、自己向上感やコミュニケーション能力を高めることを目的に2回開催しました。

###### 「宿泊体験“やるKIDS”」

小学1年生～小学校6年生を対象に、異年齢の友達と生活を共にしながら交流を図

り、自然体験やスキー体験、野外炊飯体験等の様々な活動を通して自己肯定感やコミュニケーション能力を高めるとともに自立心や協調性等の社会性を身につけることを目的に、1泊2日で年4回開催しました。(参加者 1回目21名、2回目30名、3回目11名、4回目26名)

#### 「タフな子ども育成塾」

小学1年生～小学校4年生を対象に、異年齢集団による共同宿泊体験を通して、「習う・やってみる・繰り返す」をキーワードに心身共に健全な「タフな子ども」の育成を図る目的に、1泊2日で4回開催しました。(参加者15名)

#### 「ゴーゴープラン」

子どもを預かる家庭教育支援事業を夏休み期間中に1回開催しました。(参加者40名)

#### 「シニアスキースクール」

新規にシニアスキーの講習を実施し利用者増に努めました。

## 5. スポーツ団体及び学校等との交流

### (1) スポーツ団体との交流

当施設を利用するスポーツ団体は、各県スキー連盟及び所属の各クラブ、大学スキー部をはじめ、各種スポーツ少年団、茜ドームを利用するフットサルクラブ、幼児のストライダークラブなど多岐にわたっています。各県スキー連盟と連携し、九州各県スキー連盟の理事長等が一堂に会する全日本スキー連盟九州地区協議会の定例会議や福岡県スキー連盟の総会に参加し、情報収集・交換を行うとともに、サンビレッジ茜の利用促進について依頼を行いました。また、大学スキー部とは、大学生が自主的に開催する「大学対抗スキー大会」の会場として提供するだけでなく、タイム計測や旗門員として協力・支援を行いました。また、大学クラブと定期的に情報交換会を実施し施設に関する要望の集約や参加者との交流に努めました。

### (2) 学校等との交流

学校等との交流では、飯塚市内をはじめ県内の各小学校や中学校等が、日帰りや宿泊を伴う自然体験活動や宿泊体験活動の学校行事で利用する場合、事前の打ち合わせから当日の活動まで、活動プログラムがスムーズに進行し、より教育効果が上がるよう企画立案の助言指導や当日の活動指導を行いました。活動中においても、引率教諭等との情報交換により、意見や要望等の情報収集を行い今後の施設運営に役立てています。

### (3) 近隣青少年教育施設等との交流

近隣の青少年教育施設との交流について、国立夜須高原青少年自然の家とは「夜須高原スキーキャンプ」を共催で開催し、当施設で3回、九重森林公園スキー場で2回開催しました。

また、国立夜須高原青少年自然の家や福岡県立社会教育総合センター、県立英彦山青年の家とは主催事業や施設利用者の体験プログラムとしてスキー体験活動を取り入れてもらうなど交流を図っています。

## 6．地域と連携したイベントの開催

### (1) ボランティアグループ「茜もりもり会」

地域の方々と協力して活動を行うボランティアグループ「茜もりもり会」は、毎月2回定例の活動を継続し、サンビレッジ茜利用者の自然体験活動等が安全に活動できるよう施設整備を行うとともに、竹を伐採しての竹炭作り等も行っています。

### (2) 森林活動

森林活動では、「茜もりもり会」や「筑豊の自然を楽しむ会」を中心に、主催事業参加者等で竹林を間伐し炭焼きを行い、また「筑前茜染活用事業」において、茜草の植付等を行いました。

### (3) 各種実行委員会への参画

地域の活力を高めるため、嘉飯都市圏活性化推進会議が行う担い手ネットワーク会に参加しました。

## 7．その他この法人の目的を達成するための必要な事業

### (1) 広報啓発活動

サンビレッジ茜のホームページを充実させ、イベント告知や更新、フォローなどを行い広く新しい情報を提供しました。また、学校や各種団体を対象に、最適な活用モデルプランの提案など積極的な営業活動を行いました。さらに、スキー・スノーボード取り扱い店及び近隣スキー場・宿泊施設等に施設情報を提供し、新規の利用者獲得に努めました。

### (2) 利用者拡大事業

サンビレッジ茜の広報啓発活動並びに利用者拡大事業として、「親子・家族・三世代で滑るわくわくプラン」事業を企画し、特別料金にて実施しました。

令和2年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業

収 支 決 算 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 利用料	20,546,000	22,073,670	△ 1,527,670
オアシスゾーン利用料	2,124,000	2,189,540	△ 65,540
キャンプ施設利用料	955,000	993,950	△ 38,950
バンガロー宿泊利用料	555,000	560,240	△ 5,240
テント敷利用料	361,000	416,440	△ 55,440
バーベキュー小屋利用料	39,000	17,270	21,730
セントラルロッジ利用料	1,169,000	1,195,590	△ 26,590
施設利用料	147,000	33,600	113,400
宿泊施設利用料	1,022,000	1,161,990	△ 139,990
プレイゾーン利用料	17,903,000	19,287,230	△ 1,384,230
入場料	2,270,000	2,479,880	△ 209,880
入場料	2,270,000	2,479,880	△ 209,880
スキー場関連施設利用料	15,633,000	16,807,350	△ 1,174,350
スキー関係利用料	15,276,000	16,484,330	△ 1,208,330
ソリ利用料	327,000	323,020	3,980
遊具使用料	30,000	0	30,000
体育施設利用料	519,000	596,900	△ 77,900
茜ドーム利用料	519,000	596,900	△ 77,900
茜ドーム利用料	414,000	509,750	△ 95,750
照明使用料	105,000	87,150	17,850
(2) 事業収入	4,677,000	4,683,628	△ 6,628
野外体験活動事業収入	3,430,000	3,519,378	△ 89,378
野外体験学習事業収入	3,430,000	3,519,378	△ 89,378
ジュニアトレーニングキャンプ収入	1,132,000	1,337,400	△ 205,400
スキースクール事業収入	834,000	832,598	1,402
体験事業収入	1,464,000	1,349,380	114,620
スポーツ振興事業収入	1,246,000	1,164,250	81,750
スポーツ大会収入	1,246,000	1,164,250	81,750
スキー大会収入	1,151,000	1,071,200	79,800
競技用ポール利用料	95,000	93,050	1,950
イベント事業収入	1,000	0	1,000
イベント事業収入	1,000	0	1,000
特設イベント収入	1,000	0	1,000
(3) 会費収入	183,000	180,600	2,400
会費収入	183,000	180,600	2,400
会費収入	183,000	180,600	2,400
会費収入	183,000	180,600	2,400
(4) 財産収入	2,000	7	1,993
基本財産運用収入	2,000	7	1,993
基本財産利子収入	2,000	7	1,993
基本財産運用収入	2,000	7	1,993
(5) 受託事業収入	55,006,000	55,006,415	△ 415
受託事業収入	55,006,000	55,006,415	△ 415
管理運営業務委託収入	55,006,000	55,006,415	△ 415
管理運営業務受託収入	55,006,000	55,006,415	△ 415
(6) 補助金収入	402,000	297,000	105,000
補助金収入	402,000	297,000	105,000
補助金収入	402,000	297,000	105,000
補助金収入	402,000	297,000	105,000
(7) 雑収入	276,000	201,202	74,798
雑収入	276,000	201,202	74,798
受取利息	1,000	0	1,000
受取利息	1,000	0	1,000
雑収入	275,000	201,202	73,798
雑収入	275,000	201,202	73,798

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
(8) 繰入金収入	0	0	0
他会計繰入金収入	0	0	0
特別会計繰入金収入	0	0	0
収益事業繰入金収入	0	0	0
(9) 基本財産取崩収入	0	0	0
基本財産取崩収入	0	0	0
基本財産取崩収入	0	0	0
基本財産取崩収入	0	0	0
事業活動収入計	81,092,000	82,442,522	△ 1,350,522
2. 事業活動支出			
(1) 事業費	67,642,000	63,802,213	3,839,787
事業総務費	65,482,000	62,601,373	2,880,627
総務管理費	65,482,000	62,601,373	2,880,627
給料	21,065,000	20,764,300	300,700
職員手当等	10,338,000	9,451,196	886,804
臨時雇賃金	1,938,000	1,936,894	1,106
福利厚生費	5,079,000	5,042,411	36,589
退職引当金	2,640,000	2,520,000	120,000
旅費交通費	120,000	0	120,000
通信運搬費	571,000	396,386	174,614
什器備品購入費	1,000	0	1,000
消耗品費	666,000	516,424	149,576
医薬材料費	17,000	0	17,000
修繕費	1,856,000	1,551,750	304,250
印刷製本費	43,000	42,115	885
燃料費	640,000	623,711	16,289
光熱水料費	4,976,000	4,678,188	297,812
賃借料	1,039,000	989,464	49,536
保険料	643,000	595,710	47,290
使用料及び手数料	312,000	185,480	126,520
諸謝金	163,000	148,000	15,000
租税公課	5,072,000	5,046,900	25,100
負担金及び補助金	213,000	81,800	131,200
委託費	5,247,000	5,246,644	356
退職給付金	1,000	0	1,000
諸費	60,000	3,000	57,000
寄付金支出	2,782,000	2,781,000	1,000
オアシスゾーン管理費	149,000	52,507	96,493
キャンプ場施設管理運営費	51,000	17,460	33,540
消耗品費	49,000	17,460	31,540
修繕費	1,000	0	1,000
材料費	1,000	0	1,000
セントラルロッジ管理運営費	98,000	35,047	62,953
通信運搬費	15,000	0	15,000
消耗品費	66,000	35,047	30,953
修繕費	1,000	0	1,000
材料費	1,000	0	1,000
光熱水料費	15,000	0	15,000
プレイゾーン管理費	2,011,000	1,148,333	862,667
プレイゾーン管理運営費	2,011,000	1,148,333	862,667
臨時雇賃金	260,000	243,754	16,246
什器備品購入費	1,000	0	1,000
消耗品費	1,288,000	628,789	659,211
修繕費	1,000	0	1,000
材料費	30,000	0	30,000
燃料費	236,000	103,664	132,336
光熱水料費	12,000	6,238	5,762
賃借料	182,000	165,888	16,112
委託費	1,000	0	1,000



科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
(2) 野外活動振興費	2,401,000	1,227,604	1,173,396
野外活動推進費	2,401,000	1,227,604	1,173,396
野外体験学習事業費	2,401,000	1,227,604	1,173,396
職員手当等	300,000	105,000	195,000
臨時雇賃金	257,000	81,250	175,750
旅費交通費	99,000	0	99,000
通信運搬費	70,000	67,116	2,884
消耗品費	364,000	152,549	211,451
印刷製本費	1,000	0	1,000
保険料	147,000	138,400	8,600
使用料及び手数料	225,000	880	224,120
諸謝金	335,000	98,300	236,700
食料費	603,000	584,109	18,891
(3) スポーツ事業推進費	370,000	179,413	190,587
スポーツ大会事業費	370,000	179,413	190,587
スキー大会費	370,000	179,413	190,587
消耗品費	266,000	123,413	142,587
諸謝金	44,000	26,000	18,000
食料費	60,000	30,000	30,000
(4) イベント事業費	106,000	18,000	88,000
イベント事業推進費	106,000	18,000	88,000
特設イベント事業費	106,000	18,000	88,000
臨時雇賃金	0	0	0
消耗品費	33,000	0	33,000
印刷製本費	30,000	18,000	12,000
賃借料	42,000	0	42,000
委託費	1,000	0	1,000
(5) 一般管理費	6,615,000	6,418,428	196,572
管理総務費	6,615,000	6,418,428	196,572
一般管理費	6,615,000	6,418,428	196,572
報酬	5,530,000	5,425,000	105,000
職員手当等	219,000	218,112	888
福利厚生費	416,000	406,868	9,132
旅費交通費	138,000	93,000	45,000
通信運搬費	2,000	0	2,000
消耗品費	2,000	0	2,000
委託費	288,000	275,448	12,552
会議費	20,000	0	20,000
(6) 体育施設管理費	647,000	514,362	132,638
茜ドーム管理費	647,000	514,362	132,638
茜ドーム費	647,000	514,362	132,638
消耗品費	48,000	1,298	46,702
修繕費	378,000	355,190	22,810
光熱水料費	180,000	121,343	58,657
賃借料	1,000	0	1,000
使用料及び手数料	40,000	36,531	3,469
(7) 固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得費	1,000	0	1,000
(8) 予備費	3,310,000	0	3,310,000
予備費	3,310,000	0	3,310,000
予備費	3,310,000	0	3,310,000
予備費	3,310,000	0	3,310,000
事業活動支出計	81,092,000	72,160,020	8,931,980
事業活動収支差額	0	10,282,502	△ 10,282,502

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
当期収支差額	0	10,282,502	△ 10,282,502
前期繰越収支差額	0	△ 16,398,609	16,398,609
次期繰越収支差額	0	△ 6,116,107	6,116,107

# 貸 借 対 照 表

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金及び預金	13,675,193	1,133,456	12,541,737
現金	228,137	56,075	172,062
釣銭準備金	50,000	50,000	0
普通預金	13,397,056	1,027,381	12,369,675
福岡嘉穂農協	12,271,005	716,145	11,554,860
福岡銀行 天道支店	1,126,051	311,236	814,815
定期預金	0	0	0
定期預金	0	0	0
通知預金	0	0	0
通知預金	0	0	0
未収入金	395,280	0	395,280
立替金	0	0	0
仮払金	0	1,550,000	1,550,000
前払金	24,110	0	24,110
仮払消費税	0	0	0
流動資産合計	14,094,583	2,683,456	11,411,127
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0
減価償却累計額			
減価償却累計額(指定)			
減価償却累計額(一般)			
基本財産計	3,000,000	3,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当預金			
退職給付引当資産(指定)			
退職給付引当資産(指定)			
減価償却引当資産			
減価償却引当資産(指定)			
減価償却引当資産(一般)			
基金積立金			
特定資産計			
<b>(3) その他固定資産</b>			
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産の部合計	17,094,583	5,683,456	11,411,127
<b>負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	2,111,111	1,440,666	670,445
預り金	1,099,579	641,399	458,180
借受金			
短期借入金			
前受金			
未払消費税			
未払法人税等			
借受消費税			
流動負債合計	3,210,690	2,082,065	1,128,625
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当預金			
退職給付引当金(事)			
退職給付引当金(管)			
長期借入金			
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	3,210,690	2,082,065	1,128,625

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
内、基本金	3,000,000	3,000,000	0
内、当期増減差額			
基本財産評価損益			
特定資産評価損益			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( )	( )	( )
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )
2. 一般正味財産合計	10,883,893	601,391	10,282,502
(うち基本財産への充当額)	( )	( )	( )
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )
正味財産の部合計	13,883,893	3,601,391	10,282,502
負債及び正味財産合計	17,094,583	5,683,456	11,411,127

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
利用料	22,073,670	33,184,080	△ 11,110,410
オアシスゾーン利用料	2,189,540	6,254,400	△ 4,064,860
キャンプ場施設利用料	993,950	1,644,140	△ 650,190
セントラルロッジ利用料	1,195,590	4,610,260	△ 3,414,670
プレイゾーン利用料	19,287,230	26,260,750	△ 6,973,520
入場料	2,479,880	3,365,200	△ 885,320
スキー場関連施設利用料	16807350	22895550	△ 6,088,200
体育施設利用料	596,900	668,930	△ 72,030
茜ドーム利用料	596,900	668,930	△ 72,030
事業収入	4,683,628	7,304,628	△ 2,621,000
イベント事業収入	0	0	0
イベント事業収入	0	0	0
スポーツ振興事業収入	1,164,250	1,440,650	△ 276,400
スポーツ大会収入	1,164,250	1,440,650	△ 276,400
野外体験活動事業収入	3,519,378	5,863,978	△ 2,344,600
野外体験活動事業収入	3,519,378	5,863,978	△ 2,344,600
会費収入	180,600	317,240	△ 136,640
会費収入	180,600	317,240	△ 136,640
会費収入	180,600	317,240	△ 136,640
財産収入	7	301	△ 294
基本財産運用収入	7	301	△ 294
基本財産利子収入	7	301	△ 294
受託事業収入	55,006,415	33,249,000	21,757,415
受託事業収入	55,006,415	33,249,000	21,757,415
管理運営業務受託収入	55,006,415	33,249,000	21,757,415
雇用創出受託収入	0	0	0
補助金収入	297,000	400,300	△ 103,300
補助金収入	297,000	400,300	△ 103,300
補助金収入	297,000	400,300	△ 103,300
雑収入	201,202	442,686	△ 241,484
雑収入	201,202	442,686	△ 241,484
雑収入	201,202	442,685	△ 241,483
受取利息	0	1	△ 1
繰入金収入	0	0	0
他会計繰入金収入	0	0	0
受取基本金	0	0	0
受取基本金	0	0	0
経常収益合計	82,442,522	74,898,235	7,544,287
(2) 経常費用			0
事業費	63,802,213	69,913,614	△ 6,111,401
事業総務費(事)	62,601,373	68,485,691	△ 5,884,318
総務管理費	62,601,373	68,485,691	△ 5,884,318
オアシスゾーン管理費	52,507	126,716	△ 74,209
キャンプ場施設管理運営費	17,460	26,127	△ 8,667
セントラルロッジ管理運営費	35,047	100,589	△ 65,542
プレイゾーン管理費	1,148,333	1,301,207	△ 152,874
プレイゾーン管理運営費	1,148,333	1,301,207	△ 152,874
野外活動振興費	1,227,604	2,265,292	△ 1,037,688
野外活動推進費	1,227,604	2,265,292	△ 1,037,688
野外体験学習事業費	1,227,604	2,265,292	△ 1,037,688
スポーツ事業推進費	179,413	296,093	△ 116,680
スポーツ大会事業費	179,413	296,093	△ 116,680
スキー大会費	179,413	296,093	△ 116,680
イベント事業費	18,000	629,199	△ 611,199

科 目	当年度	前年度	増減
イベント事業推進費	18,000	629,199	△ 611,199
特設イベント事業費	18,000	629,199	△ 611,199
管理費	6,418,428	6,485,869	△ 67,441
管理総務費	6,418,428	6,485,869	△ 67,441
一般管理費	6,418,428	6,485,869	△ 67,441
体育施設管理費	514,362	130,962	383,400
茜ドーム管理費	514,362	130,962	383,400
茜ドーム費	514,362	130,962	383,400
経常費用合計	72,160,020	79,721,029	△ 7,561,009
当期経常増減額	10,282,502	△ 4,822,794	15,105,296
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
固定資産取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	10,282,502	△ 4,822,794	15,105,296
当期一般正味財産増減額	10,282,502	△ 4,822,794	15,105,296
一般正味財産期首残高	601,391	5,424,185	△ 4,822,794
一般正味財産期末残高	10,883,893	601,391	10,282,502
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増加額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	13,883,893	3,601,391	10,282,502

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
現金	228,137		
釣銭準備金	50,000		
普通預金	13,397,056		
福岡嘉穂農協 筑穂支所	12,271,005		
福岡銀行 天道支店	1,126,051		
定期預金			
定期預金			
通知預金			
通知預金			
未収金	395,280		
立替金			
仮払金			
前払金	24,110		
仮払消費税			
流動資産合計		14,094,583	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特定預金	3,000,000		
減価償却累計額 △			
減価償却累計額 (指定) △			
減価償却累計額 (一般) △			
(2) 特定資産			
退職給付引当預金			
退職給付引当資産 (指定)			
退職給付引当資産 (一般)			
減価償却引当資産			
減価償却引当資産 (指定)			
減価償却引当資産 (一般)			
基金積立預金			
(3) その他固定資産			
固定資産合計		3,000,000	
資産の部合計			17,094,583
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,111,111		
預り金	1,099,579		
仮受金			
短期借入金			
前受金			
未払消費税			
未払法人税等			
仮受消費税			
流動負債合計		3,210,690	
2. 固定負債			
退職給付引当金			
退職給付引当金 (事)			
退職給付引当金 (管)			
長期借入金			
固定負債合計			
負債の部合計			3,210,690
正味財産			13,883,893

# 監 査 報 告 書

## 令和2年度 公益事業決算監査報告について

一般財団法人サンビレッジ茜定款第8条の規定に基づき、令和2年度公益事業会計の収入支出決算について監査を実施し、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録並びに関係帳票及び証拠書類は適切に処理されていることを確認しましたので報告いたします。

### 記

1．一般財団法人サンビレッジ茜

2．期 間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

令和3年5月30日

監 事 鬼 丸 市 朗

監 事 淵 上 武 信



## 令和2年度一般財団法人サンビレッジ茜収益事業報告

令和2年度財団法人サンビレッジ茜収益事業計画に基づく実施事業の概要を下記のとおり報告いたします。

### 1. レストランの運営

レストランの事業としては、施設利用者の飲食の提供、自炊用食材、バーベキュー用食材、キャンプ用品の販売及び貸出、施設以外で食事ができる宅配事業、その他物品販売などを行いました。

事業運営においては、セルフ方式を基本に業務の効率化に努めています。食材及び食器等の安全衛生管理を徹底し食中毒の予防にも努めています。また、食物アレルギーをもつ子どもの対応は事前に団体担当者との打ち合わせを十分に行い、安全・安心な食事の提供を行いました。

食材の調達については、米、野菜、牛乳等は新鮮さや安全面も考慮して地域産品を最大限利用しています。また食材の無駄のない管理を行い経費削減にも努めました。令和2年度は新型コロナウイルスの関係で宿泊者が減少し、夕・朝食の提供が減り収入については落ち込む結果となり、福岡県の感染拡大防止協力金等の支援を受けております。

### 2. 地域（施設）の特性を活かしたメニュー開発と顧客の確保

地産地消の推進については、新鮮で安全・安心の食材提供の観点から当施設でも実践しています。特に、減農薬特別栽培米「夢つくし」や「筑穂牛」はレストランの食材として、食事会等の利用においてこれらを活用したメニューも提供し好評を得ています。また嘉飯物語では地元の果物やたまごを使用した特別メニューを提供しております。

収支決算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	決算額	差異
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 事業収入	4,865,000	5,519,015	654,015
販売収入	4,865,000	5,519,015	654,015
ロッジレストラン収入	4,670,000	5,388,925	718,925
一般食	4,000,000	4,595,615	595,615
団体食	220,000	201,690	18,310
飲物	50,000	46,280	3,720
イベント	400,000	545,340	145,340
ガイドハウス収入	195,000	130,090	64,910
お菓子類	2,000	0	2,000
軍手	10,000	8,100	1,900
キャンプ道具	85,000	41,940	43,060
木炭・薪	67,000	77,780	10,780
市特産品	31,000	2,270	28,730
(2) 雑収入	5,413,000	4,967,479	445,521
雑収入	5,413,000	4,967,479	445,521
受取利息	1,000	0	1,000
利息収入	1,000	0	1,000
雑収入	5,412,000	4,967,479	444,521
景品等収入	160,000	50,000	110,000
施設管理費	150,000	153,970	3,970
キャンプファイヤー収入	62,000	6,300	55,700
その他	4,800,000	4,520,000	280,000
自動販売機電気料戻り収入	240,000	237,209	2,791
(3) 手数料収入	6,000	0	6,000
手数料収入	6,000	0	6,000
受託販売手数料収入	6,000	0	6,000
コインロッカー手数料収入	6,000	0	6,000
(4) 繰越金収入	0	0	0
繰越金収入	0	0	0
繰越金収入	0	0	0
繰越金収入	0	0	0
事業活動収入計	10,284,000	10,486,494	202,494
2. 事業活動支出			0
(1) 事業費	7,994,000	7,694,732	299,268
事業総務費	7,994,000	7,694,732	299,268
レストラン管理費	7,994,000	7,694,732	299,268
給料	1,363,000	1,362,400	600
職員手当等	49,000	48,800	200
臨時雇賃金	760,000	759,267	733
福利厚生費	229,000	228,698	302
旅費交通費	5,000	0	5,000
通信運搬費	5,000	0	5,000
消耗什器備品	1,000	0	1,000
消耗品費	323,000	300,178	22,822
商品費	141,000	106,714	34,286
修繕費	50,000	0	50,000
材料費	2,872,000	2,871,278	722
印刷製本費	1,000	0	1,000
燃料費	91,000	0	91,000
光熱水料費	288,000	268,982	19,018
賃借料	1,358,000	1,329,985	28,015
保険料	40,000	30,530	9,470
使用料及び手数料	10,000	0	10,000
租税公課	71,000	71,000	0
負担金及び補助金	8,000	0	8,000
委託費	105,000	99,000	6,000
退職給付金	1,000	0	1,000
諸費	30,000	24,900	5,100
寄付金支出	193,000	193,000	0

勘定科目	予算額	決算額	差異
(2)固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得費	1,000	0	1,000
(3)繰出金	0	0	0
他会計繰出金	0	0	0
一般会計繰出金	0	0	0
公益事業繰出金	0	0	0
(4)予備費	2,289,000	0	2,289,000
予備費	2,289,000	0	2,289,000
予備費	2,289,000	0	2,289,000
予備費	2,289,000	0	2,289,000
事業活動支出計	10,284,000	7,694,732	2,589,268
事業活動収支差額	0	2,791,762	2,791,762
投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2.投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
財務活動収支の部			
1.財務活動収入			
借入金収入			
短期借入金収入			
財務活動収入計	0	0	0
2.財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出			
当期収支差額	0	2,791,762	2,791,762
前期繰越収支差額	0	1,513,901	1,513,901
次期繰越収支差額	0	1,277,861	1,277,861

# 貸 借 対 照 表

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	1,519,461	156,876	1,362,585
現金	17,798	20,388	2,590
釣銭準備金	43,245	43,245	0
普通預金	1,458,418	93,243	1,365,175
福岡嘉穂農協	1,458,418	93,243	1,365,175
未収金	89,080	0	89,080
貯蔵品	198,500	187,300	11,200
流動資産合計	1,807,041	344,176	1,462,865
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
器具 備品	250,819	250,819	0
建物付属設備	29,045	29,045	0
その他固定資産合計	279,864	279,864	0
固定資産合計	279,864	279,864	0
資産の部合計	2,086,905	624,040	1,462,865
負債の部			0
1. 流動負債			0
未払金	96,210	222,596	126,386
短期借入金	0	1,550,000	1,550,000
買掛金	397,130	60,841	336,289
流動負債合計	493,340	1,833,437	1,340,097
2. 固定負債			0
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	493,340	1,833,437	1,340,097
正味財産の部			0
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	1,593,565	1,209,397	2,802,962
正味財産の部合計	1,593,565	1,209,397	2,802,962
負債及び正味財産合計	2,086,905	624,040	1,462,865

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収入	5,519,015	13,239,003	7,719,988
販売収入	5,519,015	13,239,003	7,719,988
ロッジレストラン収入	5,388,925	13,138,893	7,749,968
ジュース販売収入	0	0	0
ガイドハウス収入	130,090	100,110	29,980
雑収入	4,967,479	728,771	4,238,708
雑収入	4,967,479	728,771	4,238,708
雑収入	4,967,479	728,771	4,238,708
手数料収入	0	9,500	9,500
手数料収入	0	9,500	9,500
受託販売手数料収入	0	9,500	9,500
経常収益合計	10,486,494	13,977,274	3,490,780
(2) 経常費用			
事業費	7,694,732	14,520,528	6,825,796
事業総務費	7,694,732	14,520,528	6,825,796
レストラン管理費	7,694,732	14,520,528	6,825,796
繰出金	0	0	0
他会計繰出金	0	0	0
一般会計繰出金	0	0	0
資産減少額	11,200	21,200	32,400
期末貯蔵品	198,500	187,300	11,200
期首貯蔵品減少額	187,300	208,500	21,200
経常費用合計	7,683,532	14,541,728	6,858,196
当期経常増減額	2,802,962	564,454	3,367,416
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,802,962	564,454	3,367,416
当期一般正味財産増減額	2,802,962	564,454	3,367,416
一般正味財産期首残高	1,209,397	644,943	564,454
一般正味財産期末残高	1,593,565	1,209,397	2,802,962
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	1,593,565	1,209,397	2,802,962

# 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
現金	17,798		
釣銭準備金	43,245		
普通預金	1,458,418		
福岡嘉穂農協	1,458,418		
未収金	89,080		
貯蔵品	198,500		
流動資産合計		1,807,041	
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
器具 備品	250,819		
建物付属設備	29,045		
固定資産合計		279,864	
資産合計			2,086,905
負債の部			
1. 流動負債合計			
未払金	96,210		
短期借入金	0		
買掛金	397,130		
流動負債合計		493,340	
2. 固定負債合計			
固定負債合計		0	
負債合計			493,340
正味財産			1,593,565

# 監 査 報 告 書

## 令和2年度 収益事業決算監査報告について

一般財団法人サンビレッジ茜定款第8条の規定に基づき、令和2年度収益事業会計の収入支出決算について監査を実施し、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録並びに関係帳票及び証拠書類は適切に処理されていることを確認しましたので報告いたします。

### 記

1．一般財団法人サンビレッジ茜

2．期 間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

令和3年5月30日

監 事 鬼 丸 市 朗

監 事 淵 上 武 信